様式３(2015.06改)

作成日　平成　28年　12　月　22　日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375700826
事業所名	グループホーム　若宮

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し回覧板などで地域の情報を得て、地区の福祉祭りや春の長尾祭り、防災訓練などに、入居者と一緒に参加している。また、町内の草刈りやゴミ当番に参加して、地域の一員として交流をしている。尺八や琴、ギター演奏など地域のボランティアの訪問も受け入れて、家族も交えて楽しむ機会もある。日常の散歩や買い物で、近所の方とのふれあいを重ね交流を深めている。	○
重点項目②		評価
	入居者や家族代表、地区の民生委員、区長、町役場の職員、包括支援センター職員の出席を得て2ヶ月に1回開催されている。事業所の活動報告や情報交換、課題について意見交換や助言などがなされ、活発な話し合いをしている。また、地域防災や感染症、認知症などについての話し合いや意見交換も適宜行われている。参加者から出された意見や要望は実現に向けて検討し、サービス向上に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	認定申請等の手続きには役場の担当者が事業所に訪れた際に、入居事例などについて相談やアドバイスを受けるなど、協力し合える関係を築いている。また、運営推進会議の案内や報告に役場を訪れ、こまめに情報交換などをしている。役場主催の研修会などには積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日常の会話やケアの中から把握して記録をし、その都度検討してケアに繋げるようにしている。 家族からは面会時や行事、運営推進会議などで意見や要望を聞き運営に反映させている。家族向けのホーム便りを定期的に発行し、家族との絆や信頼感が寄せられている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎			